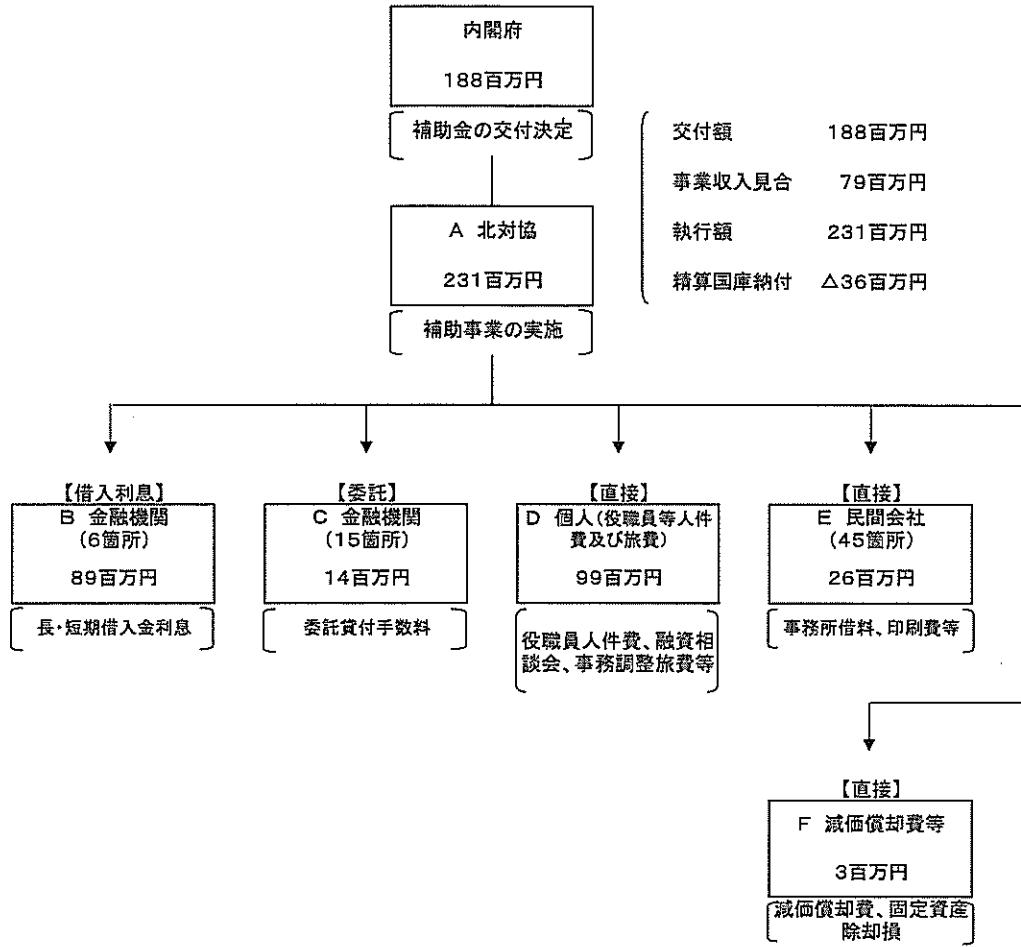


行政事業レビューシート (内閣府)

予算事業名	北方地域旧漁業権者等貸付事業		事業開始年度	昭和36年度	作成責任者	
担当部局庁	北方対策本部		担当課室	北方対策本部(総務係)	参事官 大塚 幸寛	
会計区分	一般会計		上位政策	北方領土問題の解決の促進		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	独立行政法人北方領土問題対策協会法 北方地域旧漁業権者等に対する特別措置に関する法律		関係する計画、通知等	北方領土問題等の解決の促進を図るための基本方針 (平成22年4月 府・外・国 告示第1号) 独立行政法人北方領土問題対策協会中期目標・計画		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に、3行程度以内)	北方地域旧漁業権者等に対する特別措置に関する法律に基づき、北方地域旧漁業権者等その他の者に対し、漁業その他の事業及び生活に必要な資金を低利で融通することにより、これらの者の事業の経営と生活の安定を図る。					
事業概要 (5行程度以内、別添可)	北方地域旧漁業権者等に対する特別措置に関する法律に基づき、北方地域旧漁業権者等に対し、漁業その他の事業及び生活に必要な資金を低利で融通。 同法に基づき、独立行政法人北方領土問題対策協会に、「必要な資金の財源に充てるための基金」を置き、かつ、同協会が貸付に係る業務を行なっている。このために必要な経費(利子及び管理費に係る収支差)を同協会に補助するもの。					
実施状況	昭和37年融資業務開始以来、平成21年度までの間、延べ19,248人、38,420百万円の融資を行い、現在残高は、5,228百万円(延べ2,453人)。 なお、平成21年度末のリスク管理債権比率は、1.95%(全国預金取扱金融機関の20年度末平均:2.96%)である。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	230	188	181	178	163
	執行額	230	188	181		
	執行率	100%	100%	100%		
	総事業費(執行ベース)	230	188	181		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	期中において、適宜、協会との間で連絡会議等を開催し、事業の進捗状況等を聴取するとともに、財務諸表の承認の際、その添付書類である事業報告書の内容等が事業の目的に合致しているかを精査した上で、内閣府独立行政法人評価委員会及び農林水産省独立行政法人評価委員会の意見をも聴取し、その適正性を確認している。				
	見直しの余地	事業の効果を出来る限り具体的かつ定量的に把握し、事後における実施効果の検証結果や内閣府独立行政法人評価委員会及び農林水産省独立行政法人評価委員会の評価を踏まえ、成果の低い事業や必要性の低下した事業について見直しを行ってきたところ。 今後、多様な資金需要の適確な把握及びその結果を踏まえた的確な資金計画の策定並びに融資内容に関する周知や相談等を通じて、その効果的な実施を図ることとしている。				
化予 算 監 ム 視 の 所 効 見 率	リスク管理債権については、更なる管理を徹底し縮減・効率化を図るべき。貸付事業については、貸付実績及び資金需要動向を踏まえて貸付計画を策定し、経費の縮減を図るべき。また、協会における補助金の執行実績を精査し、予算要求に反映させるべき。					
補 記						

《平成20年度執行ベース》



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
貸付業務費	外部委託費等	32	借料	明治安田ビルマネジメント(株) 事務所借料	9
一般管理費	給与、役員報酬等	110			
財務費用	支払利息	89			
計		231	計		9
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借入金利息	北洋銀行(長期借入金利息)	27	減価償却費	固定資産の減価償却費	3
"	" (短期借入金利息)	0			
計		27	計		3
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
業務委託費	大地みらい信用金庫 委託貸付手数料	5			
計		5	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	役職員人件費	93			
計		93	計		